



報道発表資料

2011年9月13日

フォーティネットジャパン株式会社

フォーティネットジャパン、認定パートナープログラムに **FortiMail Specialist** と **FortiAP Specialist** の2つのカテゴリを追加

メールシステムと無線LANシステム構築を得意とする認定パートナーとともに
新規市場を開拓

ネットワークセキュリティのリーディングプロバイダーであり、UTM (Unified Threat Management : 統合脅威管理) ソリューションの世界的リーダーである、フォーティネット (Fortinet, Inc. 本社 : 米国カリフォルニア州サニーベール NASDAQ : FTNT)の日本法人、フォーティネットジャパン (本社 : 東京都港区) は本日、FortiMail と FortiAP を取り扱う認定パートナープログラム FortiMail Specialist と、FortiAP Specialist を発表いたしました。フォーティネットジャパンは、2010年4月にエンドユーザーへ直接、提案・販売する販売代理店向け認定パートナープログラム (Fortinet Partner Program) を立ち上げ、FortiGate 製品を中核に取り組んで参りました。今回、専門的なノウハウとインテグレーション能力が求められるメールシステムと無線LANシステム構築を得意とする認定パートナーとともに新規市場の開拓を行います。

フォーティネットは創業以来、UTM を中心としたゲートウェイ製品を提供して参りました。しかし、ゲートウェイレイヤーの製品のみならず、企業内ネットワークと社内情報資産をより安全に利用するための包括的なセキュリティソリューションのニーズの高まりを受け、Web サーバを保護する FortiWeb やデータベースサーバを保護する FortiDB と呼ばれるアプライアンス製品も発表してきました。当社製品のラインナップが拡充・強化されている中、特に日本での成長の余地が大きい、オールインワン・セキュアメール・アプライアンス FortiMail と、FortiGate を無線LANコントローラとして利用可能な無線LANアクセスポイント FortiAP の販売を加速するため、新たに2つの認定パートナープログラムを追加しました。専門分野に強い認定パートナーへ、直接、製品情報やノウハウを提供することで、認定パートナーはお客様へ最新情報をタイムリーに提供することが可能となります。

今回の2つのカテゴリ追加の発表と期を同じくし、キヤノンITソリューションズ株式会

社が、認定パートナープログラムの Gold パートナーとなると同時に、今までのメールシステムの構築経験を活かし、最初の FortiMail Specialist となりました。また、日本コムシス株式会社、無線 LAN 環境の構築経験を活かし、FortiAP Specialist となりました。フォーティネットジャパンは、FortiMail と FortiAP に対する確実なノウハウを持った認定パートナーとともに、エンドユーザに安心して弊社製品をご導入いただける環境を構築していく予定です。

認定パートナープログラムについて

認定パートナープログラムは、販売代理店およびソリューション プロバイダの「グローバル パートナー・ネットワーク」です。このパートナー・ネットワークを通して、フォーティネットはワールドクラスの製品・サービス・サポートをエンドユーザに提供します。フォーティネットの市場をリードする製品ポートフォリオと実績のある認定パートナープログラムは、必要なリソースとパートナーを結び付けて、パートナーのために、専門知識、ノウハウの提供を行い、ビジネスの成長、顧客満足度の向上、収益の最大化を目指します。

フォーティネットについて (www.fortinet.com)

フォーティネットは (NASDAQ: FTNT) ネットワーク セキュリティ アプライアンスのワールドワイド プロバイダであり、統合脅威管理 (UTM) のマーケット リーダーでもあります。フォーティネットの製品とサブスクリプション サービスは、ダイナミックなセキュリティ脅威に対抗する広範で高性能な統合プロテクション機能を提供しつつ、IT セキュリティ インフラの簡易化も実現します。フォーティネットの顧客には、米フォーチュン誌が選出する 2010 Fortune Global 100 の大部分を含む世界中の大規模企業、サービスプロバイダ、行政機関が名を連ねています。フォーティネットのフラグシップである FortiGate 製品は ASIC による高速なパフォーマンスを誇り、アプリケーションやネットワークの脅威から保護する多層セキュリティ機能が統合されています。フォーティネットの幅広い製品ラインは UTM にとどまらず、エンドポイントからデータベースやアプリケーションなどの境界やコアに至る大規模エンタープライズのセキュリティを保護します。フォーティネットは本社をカリフォルニア州サニーベールに構え、世界中にオフィスを展開しています。

Copyright© 2011 Fortinet, Inc. All rights reserved. ® と ™ のマークはいずれも、Fortinet, Inc.、その子会社および関連団体の米国における登録商標および未登録の商標であることを示します。フォーティネットの商標には、Fortinet、FortiGate、FortiGuard、FortiManager、FortiMail、FortiClient、FortiCare、FortiAnalyzer、FortiReporter、FortiOS、FortiASIC、FortiWiFi、FortiSwitch、FortiVoIP、FortiBIOS、FortiLog、FortiResponse、FortiCarrier、FortiScan、FortiAP、FortiDB、FortiWeb などがありますが、これだけにとどまりません。その他の商標は、各所有者に帰属します。フォーティネットは、サードパーティに帰する本書での声明や認可について中立的な立場で実証してはおらず、またフォーティネットはそのような声明を保証することはありません。本ニュースリリースには、不確実性や仮説を伴う前向きな内容が含まれている場合があります。不確実性が現実になったり、あるいは仮定が正しくないことが判明したりした場合、そうした前向きな声明や仮説で表明または暗示された内容とは実質的に結果が異なる場合があります。史実に関する声明を除くすべての声明は、前向きな声明であると判断されるべきものです。フォーティネットは、どの前向

きな声明についても改正する義務を負わず、またこれらの前向きな声明を改正する方針也没有。